資料4

議題４　地域との交通施策の取組（交通委員の選任等）について（小牧市提出）

市名	回答			
	（1）			（2）効果的に進めている取組について
	（ア）委嘱単位	（イ）年額報酬	（ウ）委嘱内容	
名古屋市	学区単位 （会計年度交通指導員）	令和4年度見込み額 1,329,362円	1　学童の登下校時における交通指導 2　交通安全パトロール 3　交通安全訓練及び教育活動 4　交通安全啓発活動	
豊橋市	自治会単位	QUOカード1,000円分	（1）交通安全意識の啓発と、正しい交通ルールの実践に関すること。 （2）校区内の巡回交通指導に関すること。 （3）道路及び道路施設、交通安全施設等の改善及び損傷、障害物等の通報に関すること。 （4）悪質な交通違反の通報に関すること。 （5）その他交通安全に関すること。	特になし
岡崎市	学区単位	なし	高齢者交通安全推進委員：各学区２名（65歳以上）　計94名 任期：２年 主な活動内容：各期の交通安全運動期間・ゼロの日の街頭立哨、交通安全啓発活動への協力、交通安全教室への参加、交通安全施設の安全状況の把握及び警察・行政への報告等	運動期間中やゼロの日の街頭立哨については朝７時半～８時半を目安に実施している。また、時間等は固定しているわけではなく各学区の都合に合わせ活動してもらっている。
一宮市	交通に関わる事業の委嘱はない。	―	市の事業の委嘱はないが、同一地域の町内会の集合体である連区ごとに交通安全会が形成されている。 また、ほとんどの連区には地域づくり協議会という組織があり、市は連区の交通安全会の活動を支援するために、各地域づくり協議会等に地域交通推進事業の補助金を出している。（R3度4,414,700円）	各連区の交通安全会が、自主的な交通活動の運営及び課題解決を図っている。
瀬戸市	連区自治会ごとに選出	なし	・交通安全意識の向上のため、町内の行事や集会などの活動において、交通事故防止の呼びかけの実施。 ・黄帽子を着用し、交通事故死ゼロの日（毎月10日、20日、30日）及び、各季の交通安全運動期間中を中心とした街頭監視活動の実施。 街頭監視活動の内容は、「街頭における歩行者、自転車利用者に対する安全監視」「横断歩道を通行する歩行者を妨害する無謀運転車両の監視」「その他、交通安全に関する協力活動」の三項目。	交通事故死ゼロの日（毎月10日、20日、30日）には主要交差点にて多くの交通委員が街頭監視活動を行っている。併せて市役所職員による巡回を行っており、交通事故防止に努めている。
半田市	各地区老人クラブ	無し	通学路への交通安全立哨等	自治区への啓発資材（ベスト・横断旗・ハンドプレート等）の提供
春日井市			委員の委嘱なし	
豊川市	該当なし			本市では、各小学校区ごとに、交通安全ボランティア団体「豊川市交通安全指導隊」が活動しています。市を事務局とし、２６分隊、計２１０名の隊員が交通安全の街頭啓発、講習会、歩行者の保護・交通指導などを行っています。
津島市	していない	していない	していない	市からの委嘱・選任はしておりません。津島市交通安全協会（8校区）から各町内会・自治会に交通委員選出の依頼を行っており、各小学校で行われる児童を対象とした交通安全教室へ参加していただき、歩行訓練や自転車乗車時等の道路利用方法を指導する際の手伝いをしていただいております。また、のぼり旗や看板等の設置も行っています。
碧南市	主に町内会や学校関係者を碧南市交通安全都市推進協議会地域部会員として委嘱している	無報酬	交通死亡事故ゼロの日を対象として年間１０回の街頭立哨活動を行う	特になし

資料4

議題４　地域との交通施策の取組（交通委員の選任等）について（小牧市提出）

市名	回答			
	（1）			（2）効果的に進めている取組について
	（ア）委嘱単位	（イ）年額報酬	（ウ）委嘱内容	
刈　谷　市	公民館単位	均等割6,100円＋世帯数×10円	・毎月１０日、２０日、３０日「交通事故死ゼロの日」の街頭指導 ・交通安全地区推進事業 ・県、市の実施する交通安全啓発事業	特になし
豊　田　市	自治区単位 （委嘱ではなく各自治区で選任）	個人報酬なし 地域振興事務交付金として自治区に交付（委員活動費として加算）	交通安全に関する積極的な地域活動の協力依頼 （各季の交通安全市民運動、交通事故死ゼロの日等において、地域での交通安全活動の推進、啓発や講習会の実施等）	街頭立哨活動や地域での交通安全啓発活動 委員を対象とした交通安全講習会の開催
安　城　市	町内会単位	無償	原則、毎月１０日・２０日・３０日の「交通事故死ゼロを目指す日」に街頭指導を行う （ゼロの日が、土・日・祝・休日の場合は、その直前の平日とする。） 活動実施時間は小学校の登下校の時間帯の各３０分程度 街頭実施場所は、通学路であり、自動車の交通量の多い歩行者横断場所とし、町内会と協議して決める	交通安全立哨活動
西　尾　市	小学校区毎に代表町内会長からの推薦により選出	83,160円	西尾市地区交通指導員 交通死亡事故ゼロの日をはじめ、市内行事等での交通安全指導を実施。	交通死亡事故ゼロの日のうち１０日には、地区交通指導員に加え、町内会長にも早朝立哨を依頼しており、市職員も青パトによる啓発活動を実施しています。
蒲　郡　市	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
犬　山　市	該当なし			
常　滑　市	委嘱していない			
江　南　市	該当ございません。	該当ございません。	該当ございません。	該当ございません。
小　牧　市	自治会(区)	24,500円	（１）　春、夏、秋、年末の各季の全国交通安全・交通安全県民運動期間中の街頭キャンペーン等の参加 （２）　「交通事故死ゼロの日」の早朝街頭交通監視活動 （３）　緊急街頭キャンペーンの参加 （４）　各区内の安全点検（とびだし注意看板、ストップマーク等） （５）　各地区及び小学校からの要請による交通安全指導等	
稲　沢　市	委嘱はしていない	－	－	特になし
新　城　市	委嘱していない			なし
東　海　市	委託していない			
大　府　市	自治会単位	０円	毎年度、市内10自治区の中から、安心安全重点地区となる自治区を指定し、交通安全啓発活動等の実施について依頼している。	啓発活動は、安心安全重点指定自治区が、地域の実情に見合った交通安全啓発活動等を検討したうえで実施しており、交通安全思想の普及徹底につながっている。
知　多　市	選任なし			
知　立　市	交通委員を委嘱していない			
尾 張 旭 市	校区(9校区)	100万円	交通指導員	特になし

資料4

議題４　地域との交通施策の取組（交通委員の選任等）について（小牧市提出）

市名	回答			
	（1）			（2）効果的に進めている取組について
	（ア）委嘱単位	（イ）年額報酬	（ウ）委嘱内容	
高　浜　市	なし			市と協力関係にある高浜市交通安全指導員会及び高浜市交通安全協会の組織と年単位で委託契約を結び、毎月の交通事故死ゼロの日における児童・生徒への交通指導や巡視活動、交通安全運動期間中の啓発活動を実施している。
岩　倉　市	小学校区単位（5人） 交通指導員：会計年度任用職員	1,353,906円 （R4予算額：1人当たり）	・従事業務内容 -児童の登下校における交通指導、 - 交通安全の啓発及び交通安全施設の巡視（通学路の道路不良の報告・交通安全啓発物の設置〈ストップマーク、旗等〉） ・勤務時間 - 月曜日～金曜日　午前７時～午後５時のうち４時間	特になし
豊　明　市	特に委嘱はしていない。			
日　進　市	していない			
田　原　市	交通委員及びそれに類する委嘱はしていない。			・各自治会に対して、交通死亡事故ゼロの日や交通安全運動期間中の立哨活動を依頼している。また、立哨時に着用する交通安全ベスト及び帽子を要望に応じて、配布している。 ・各自治会に対して、交差点等に設置する交通安全旗及びポールを要望に応じ、配布している。
愛　西　市	自治会単位	25,000円	ゼロの日の街頭指導。啓発活動。交通安全教室などの交通安全指導。	当市も選任に苦慮しており、一部自治会は他自治会と協力し、任期毎に交代で選任している。
清　須　市	該当なし			
北名古屋市	自治会単位	出席１回あたり1,000円	交通安全協会委員の委嘱。 自治会単位での依頼だが、活動は学校区単位としている。 主にはゼロの日の立哨活動と夜間路上駐車指導。 四季の交通安全運動週間（大監視など）や、警察署主催の行事などは主に学校区単位の活動の長（ブロック長）を集めての参加。	防犯協会と合同開催とし、開催規模や宣伝規模を大きくしている。
弥　富　市	原則学区単位だが地区によっては、自治会単位で選出している。	43,000円	・ゼロの日の街頭指導 ・各季交通安全イベントへの参加	高齢化が著しく、なり手不足が深刻化している。効果的な取り組みについては行えていない。
みよし市	交通安全協会に所属している交通指導員	報償費（四半期払い） ２時間未満　1,000円 ２時間以上　2,000円	・交通安全運動期間及び交通死亡事故ゼロの日の立哨 ・交通死亡事故緊急立哨 ・交通関係イベントへの参加 ・市主催のまつり交通警備 ・交通安全教室への参加	
あ　ま　市	していない			
長久手市	該当なし			